

はじめに

吉祥院六斎念仏踊りの歴史的意義を地域に伝えることを目指し、吉祥院六斎歴史研究会獅子の如く（以下「獅子の如く」という）を立ち上げ、はや3年が経ちました。

2013年度がスタートするに当たり、これまでの活動を振り返り、会報「獅子の如く」の創刊号を発行することになりましたが、編集段階で様々なことが思い出されました。研究会と称して、独りで活動を続けてきましたが、吉祥院子ども六斎会を卒業した清水美優、西片里紗、木村亜衣、永田裕哉が高校生になるのを切っ掛けに、2010年4月1日、多くの皆様方のご協力を得て、設立総会を開催し、本格的に「獅子の如く」としてスタートいたしました。しかし、活動方針が決まらず、ひとりで抱え込み悩んだことや、写真や資料等が上手く整理が出来ず、皆様にはご心配とご迷惑をおかけし失礼いたしました。そんな状況の中、年2回の会報「獅子の如く」の発行、小・中学校への講演活動等、会員たちは積極的に取り組み頑張ってくれました。これらの活動を通して、会員たちが本当に成長してくれました。今後の六斎保存活動にもきっと役立ててくれると信じています。

獅子の如くを立ち上げて改めて感じたのが「感即動精神」でした。いろいろと困難もありましたが、会員たち自身が感じ、直ぐに行動に移すことで具体的な形が生まれてきました。こうして獅子の如く創刊号を発刊できたのも、力を貸してくださった多くの皆様方のおかげです。ありがとうございました。今後も吉祥院六斎念仏踊りの活性化と担い手育成に向けて活動したいと考えております。

引き続きご指導、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

吉祥院六斎歴史研究会獅子の如く2013年構成会員

顧問／關正雄

代表／石田房一

副代表／木村俊典・西村一孔

主務／吉田渉

広報／松田誠二

幹事／木村信彦・村田大輔・永田文哉・山田公亮・木村浩伸

編集／清水美優・西片里紗・木村亜衣・永田裕哉・西片大悟・宮田朝花

It has been designated an Important Intangible Folk Cultural Property.

Kissyoin Rokusai Nenbutsu Odori. designated in 1983.

重要無形民俗文化財指定 吉祥院六斎念仏踊り